

Junko  
Fukutake  
Hall



岡山シンフォニーホール *Presents*

岡山大学Jホール  
レインボーコンサート  
vol.104

©Seiichi Saito



## デュオリサイタル

2026  
**4/19** (日) 開演 14:00  
(開場 13:30)

【会場】JUNKO FUKUTAKE HALL

岡山大学鹿田キャンパス内 岡山市北区鹿田町 2-5-1

※ホールには専用の駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。  
※ホール内の飲食は一切できません。

入場料 **2,000** 円 当日現金払い  
全席自由／予約不要

※定数に達した場合は入場いただけない場合がございます。  
※未就学児入場不可

### Program

ベートーヴェン：ヴィオラとチェロのためのデュオ変イ長調  
《2つのオブリガート眼鏡付き》WoO32  
ルトスワフスキ：牧歌集《Bucolics》(ヴィオラとチェロ版)  
クラーク：子守歌とグロテスク (ヴィオラとチェロ版)  
J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番 二短調 BWV 1008  
ヒンデミット：二重奏曲断章 (ヴィオラとチェロ版)  
レーガー：無伴奏ヴィオラ組曲第2番 二長調 Op.131d ほか  
曲目は変更する場合がございます



LINE 公式アカウント公演情報配信中！  
友だち登録をお願いします！

お問い合わせ

岡山シンフォニーホール事業部  
TEL:086-224-1950 FAX:086-234-1968

【主催】 国立大学法人 岡山大学  
公益財団法人岡山文化芸術創造

## ヴィオラ／赤坂智子



ジュネーブ音楽院で今井信子氏に師事し、同校助教授およびヌシャテル音楽院客員教授を経て、現在はミュンスター音楽大学教授を務める。セイジ・オザワ松本フェスティバルやNHK「名曲アルバム」に出演し、国内外でリサイタルや室内楽が放送・放映された。ルツェルン、ヴェルビエ、ザルツブルク各音楽祭に招かれ、欧州の主要ホールで演奏を重ねる。ギドン・クレーメル、ジョシュア・ベル、アンドレアス・オッテンザマーら著名演奏家や一流弦楽四重奏団と共演し、ソリストとしても欧州・日本の主要オーケストラと共演。第53回ミュンヘン国際音楽コンクール第3位、Edmund Pendreton財団より「ミュージシャン・オブ・ザ・イヤー」受賞。2024/2025シーズンはムジークフェライン室内楽シリーズ、オリヴァー・シュナイダー・トリオとのツアー、ジュネーブ国際コンクール審査員などを務めた。25年6月には、サントリーホールでのチェンバー・ミュージック・ガーデンにてイスラエル・チェンバー・プロジェクトのシーズンゲストとして出演した。

## チェロ／佐藤晴真



©Seiichi Saito

その世代で最も注目を集める気鋭のチェロ奏者。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクールチェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年には、ルトスワフスキ国際チェロ・コンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。日本音楽コンクール第1位および徳永賞・黒柳賞、ドメニコ・ガブリエリ・チェロコンクール第1位など、多数の受賞歴を誇る。19年には、本格デビューとなるリサイタル公演を行う。以降、エッシェンバッハ指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ポペルカ指揮プラハ放送交響楽団、バイエルン放送交響楽団をはじめ、国内外の主要オーケストラと共演を重ねており、リサイタルや室内楽にも積極的に取り組んでいる。名門ドイツ・グラモフォンより3枚のアルバムをリリースし、いずれも好評を博している。これまでに林良一、山崎伸子、中木健二の各氏に師事。現在は、ベルリン芸術大学にてイエンス＝ペーター・マインツ氏に師事している。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞を受賞。21年度文化庁長官表彰。22年、第32回日本製鉄音楽賞を受賞。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。現在、ベルリンと東京を拠点に活動している。

次回5月のコンサートは・・・

5月24日(日)

開演 14:00

【入場料】500円

ソプラノ・クラリネット・ピアノが運ぶ  
～五月の風、きらめきコンサート～

出演/ソプラノ：松井順子 クラリネット：フルヴィオ・カブラ ピアノ：中島尚子